

円心くんの まちの話題



里の秋を満喫！秋晴れで五感満足の一日 金出地ふれあいまつりとテクノ〜金出地ダムうお〜く盛大に開催



花屋さんでまつりに参加の鞍居小

秋晴れで絶好の行楽日和となった10月13日(日)、今年で第9回を迎える「金出地

ふれあいまつり」が、満開のコスモス畑に囲まれた鞍居地区運動公園周辺で開催されました。

当日は、このおまつりに併せて、例年開催している「テクノ〜金出地ダムうお〜く」と、建設中の金出地ダムに新たに架けられた九本松橋の渡り初め式の、2つの行事が行われました。午前10時半、九本松橋で

は、式典のあと、名古屋和さんら三世大家族(本金出地)による渡り初めを先頭に、220名のうお〜く参加者が、深谷に架かる延長97mの橋を渡りました。

うお〜くゴール地点となるまつり会場では、地元自治会等による模擬店や、ゲームコーナー、さつま芋や枝豆を収穫する開放農園などが行われていました。



大勢で祝った九本松橋の渡り初め(金出地ダム内)

また、お昼時には、円心太鼓の演奏が会場の雰囲気を一層盛り上げていました。

ふるさと上郡の発展に貢献

町議会議員野村一四さん(市町)に総務大臣感謝状

10月15日(火)、東京都内で行われた総務大臣感謝状贈呈式において、上郡町議会議員の野村一四さんが感謝状の受章を受けられました。この感謝状は地方議会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功労があった方に総務大臣が贈るもので、野村さんは昭和42年の初当選以降、昭和

58年の議長就任はじめ、副議長、常任委員長、議会運営委員長などを歴任され、

これらの功績が評価され、この度の栄誉となりました。



喜びの野村一四議員(受章会場にて)

9月27日(金)、雨の降る夕暮れ時、JR上郡駅前の上郡町青少年補導委員会による青少年健全育成キャンペーンが行われました。

これは、青少年の喫煙、シンナー、テレクラ、万引きなどの非行行為や、不審者等による性犯罪等、有害な社会環境から子どもを守ろうと訴えるものでした。



非行の芽は家庭から摘み取っていきましょう

明るい地域づくりに貢献

13名が会長表彰を受賞



表彰式のあった「たんば田園交響ホール」前にて

10月23日(水)、篠山市で第33回兵庫県連合自治会大会が開催され、その会場において、長年にわたり自治の精神に基づき明るく住みよい地域づくりに貢献された方々の表彰式が行われ、上郡町から次の方々が受賞されました。(敬称略)

▼兵庫県連合自治会
会長表彰
宮崎 徹(東町)

- 深澤 俊明(平野)
- 長田 義治(高嶺)
- 櫻村 昇(休治)
- 松尾 寛(緑ヶ丘)
- 勝本 義明(土井)
- 宮下 勝久(小山)
- 深谷 好秋(梅谷)
- 本田 正信(赤松)
- 福原 敏昭(上栗原)
- 中尾 党士(下栗原)
- 岡本 博久(高山2)
- 福寿 健二(金内)

国保事業への功労を称えて

小林輝夫さん(栗原)に厚生労働大臣表彰

10月16日(水)、厚生労働省で厚生労働大臣国民健康保険関係功績者表彰が行われ、兵庫県下で5名受賞、うち、上郡町から小林輝夫さんが表彰を受けられました。

小林さんは、自営業を営まれる傍ら、25年余の長きにわたり、上郡町国民健康保険運営協議会委員として町政に参画し、国民健康保



福井町長と受賞を喜ばれた小林さん

安全運転で人にやさしい社会に

町内各種団体が秋の交通安全運動

秋の交通安全運動期間中の9月24日(火)、上郡高校の家庭クラブ約20名が、交通安全協会とともに、福祉センター前を走るドライブバーに安全運転啓発のキャンペーンを行いました。

また、赤松小や船坂小、鞍居小でも早朝から児童と先生が、学校周辺でマスコットとドライブバーへの手紙を配布し、同キャンペーンに取り組みました。



上高生によるキャンペーン

27日(金)には上郡公民館において「高齢者交通安全教室」が行われました。教室の講師として演壇に立たれた相生警察署徳島交通係長は「県下において交通事故で亡くなっている方の3分

の1が高齢者で、さらにその3分の1が二輪車の事故です。高齢になると判断力が低下してしまうことを認識して、十分交通ルールを守ってください」と話されました。

講演の後、高齢者の交通事故を、地域活動により減少させることを目的に組織化された「上郡町シルバリーリーダー」の紹介がありました。次の方々が、上郡町のリーダーの皆さんです。(敬称略)

- 高野美信、井本辰夫、川上達也、香山一徳、坂田和己、清水武一、矢野幸生
- 以上7名